令和5年 春号

季刊誌

青葉のまち

発行者

社会福祉法人 ほくろう福祉協会 特別養護老人ホーム青葉のまち

施設長:渡辺 浩二

発行日:令和5年5月15日



ほくろう福祉協会



AOBANOMACHI



【コロナ感染対応緩和について】

5月8日より新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、当施設の面会方法を下記の通り変更させていただきました。ご家族様が面会に来られ、お部屋でゆっくりお話をされている姿が見られております。入居者様からは「会えて嬉しいね~!」とのお声が聞かれ、 笑顔が見られておりました。







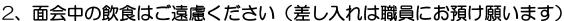


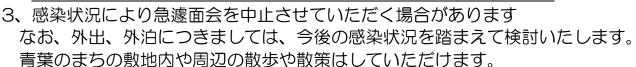


(面会方法)

- 1、「居室」または「セミパブリックスペース」
- 2. 電話予約は不要
- 3、面会時間は8:15~19:00。土日祝日も面会可 (面会時のお願い)











【青葉のまちの体操について】

青葉のまちでは、月・木曜日は2階、火・金曜日は3階で体操を行っております。ラジオ体操から始まり、入居者様に楽しみながら身体を動かしていただけるように各担当が工夫しています。今回は体操の様子をご紹介いたします。











【各担当より】

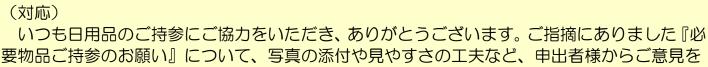
- 身体が硬くならないように日頃使わない手や腕の体操を行っています。(白崎)
- 左右の手を違うように動かす、ボール投げをする等、頭も使った体操をしています。 (杉田)
- 食べるための筋肉を鍛える為、顔を動かす、大きな声を出す、歌を歌っています。 (吉澤)
- ・ 脳の刺激につながる手や足のツボを意識した体操を行っています。 (小坂)

【令和4年度の苦情・要望について(ご報告)】

いただきながら改善をいたしました。

昨年度に入居者様やご家族様からいただいた苦情・要望についてご報告いたします。 苦情・要望については職員一同真摯に受け止め、改善及び再発防止に努めてまいります。 気になることがありましたら、遠慮なくお声掛けいただけたら幸いです。 よろしくお願いいたします。

〇施設から送られて来る『必要物品ご持参の依頼のお願い』の内容が分かりづらい。 また、飲み物なども月により依頼される数に差が大きい理由が不明確です。 (対応)



○本人の体調悪化の報告を受けたが受診などの対応について説明がなく、大変不安に感じた。 (対応)

不安な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。体調に波はありますが元気な様子が見られており、主治医から服薬調整等の指示が出ていることについての報告が漏れていた為、補足で報告し謝罪いたしました。窓口と現場との情報共有を密にして正しい情報をお伝えできるよう努めてまいります。

への施設内のコロナの感染状況に関する情報提供の頻度が少なく遅いです。一斉メールシステム をもっと活用してほしいです。

(対応)

ご指摘の通り、感染状況や終息に関するお知らせが遅くなってしまい大変申し訳ありませんでした。迅速な情報提供により不安を軽減できるよう努めてまいります。

○コロナワクチンの追加接種の時期が遅いです。施設内の集団接種が難しいなら他の病院へ 個別に連れていく等、他の方法も検討してほしい。 (対応)

ワクチン接種の時期については、施設内の感染拡大が長期化したことによる影響がありご迷惑をお掛けいたしました。感染対応中の予防接種の対応についての改善について、ご意見も参考にさせていただきます。

【コロナ感染対応について(ご報告)】

昨年12月26日に2階で発生したコロナウイルス感染拡大は1月23日に一時終了しましたが、同日に3階で新たな発症者が確認され、3月3日の収束まで2ヶ月以上を要しました。昨年5月に発生したクラスターを教訓に対応を試みておりましたが、前回を上回る感染拡大の速さ、抗原検査で陰性が確認された直後の発症、コロナ感染による職員不足、重症者の入院先の確保困難や保健所の方針変更への対応など、想定していた対応策が通用しなくなる状況に見舞われました。

その中でも入居者様には「普段の生活」を続けていただけるよう、職員一同できる限り努めておりました。一部ですが感染隔離中のユニット内の様子の

写真を掲載させていただきます。この度は入居者様、ご家族様に多大なご心配をお掛けしたことを改めてお詫び申し上げるとともに、感染対策にご協力いただいたことを深くお礼申し上げます。



